

単元名：高齢化社会を考える

科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年／年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	からだと健康	言語レベル	4	必要時間数	8時間

I 単元目標

日中双方の高齢化問題について、それぞれの現状や課題をとらえ、高齢者の生き方と健康維持について考え、自分の考えをまとめることができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる	😊	😊	😊			
できる	😊	😊	😊	😊	😊	😊
つながる	😊					

言語領域

文化領域

グローバル社会領域

◆初対面の相手とも自分からコミュニケーションをとることができる。
◆健康に関する文章を読んで内容を理解することができる。
◆健康や健康法を話題に、さまざまな人とやりとりをすることができる。

◆高齢者の生活スタイルや健康に関する考え方、社会福祉のあり方などについて日中の現状を比較考察することができる。
◆「中国医学」の基本的な考え方を「西洋医学」と比較しながら学び、「中国医学」の特徴をつかむことができる。

★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。

◆高齢化問題について、個人レベル、地域レベル、国レベル、世界レベルなど、多角的な視点でとらえ、考えることができる。(知識理解)

◆新聞・雑誌・書籍等から必要な情報を取り出し、まとめることができる。(情報活用)
◆得られた情報を比較・分析し、その要因や根底にある考え方などを探ることができる。(高度思考)

◆ディスカッションに積極的に参加することができる。(協働)

★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。

コミュニケーション能力指標

【からだと健康】

4-a.健康や保健に関する文章(運動と体力づくり、からだのしくみなど)を読んで、発見したことや自分の考えを話すことができる。

4-b.漢方薬や漢方医学について書かれた文章を、読んで理解できる。

4-c.日本と相手の国の伝統的な健康維持法や病気の治療法について調べ、それぞれの特徴をレポートにまとめることができる。

4-d.からだの部位を使った日本語と学習対象言語の表現を比較し、それぞれの考え方について、話しあうことができる。

★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。
数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している

Ⅲ 学習活動と評価	
プレコミュニケーション活動（語彙・表現習得活動）	学習を助けるための評価（形成的評価）
<p>◆中国語で書かれた健康や保健に関する文章を読み、読んだ内容をもとにグループで意見交換する。【4-a】</p> <p>◆日中の伝統的な健康維持法や民間療法について書かれた文章を読み、概要を日本語でまとめる。【4-c】</p> <p>◆からだの部位を使った日本語と中国語の表現を調べてグループごとに発表する。その結果をクラス全体で部位ごとにまとめる。それらの表現から考えられることをグループでディスカッションする。【4-d】</p> <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<p>◆調べた情報の概要をまとめ日本語に翻訳する。（訳の正確さ、情報量、まとめ方の適切さなど）</p>
コミュニケーション活動（学習シナリオ）	
<p><場面状況></p> <p>N高校の生徒たちは社会科の授業で、日中両国で高齢化が進んでいること、高齢者の医療・介護・生活支援等については様々な問題を抱えていることなどを学んだ。一方、中国研修中に目にした中国の高齢者の表情や暮らしぶりなどから、彼らの退職後の余暇の過ごし方や健康維持法に注目したいと考えた。</p> <p><活動の流れ></p> <p>中国の新聞・雑誌・書籍等から、食や健康に対する考え方、ライフスタイル等に関する記事・文章を集め、読んで概要を日本語でまとめる。</p> <p>まとめた結果をもとにグループでディスカッションする。ディスカッションには近くの大学に通う中国人留学生や近隣の中国人を招き、中国の高齢者（自分の祖父母等）の健康維持法やライフスタイル、食と健康、家族のあり方などについて話してもらう。</p> <p>ディスカッション後に、「高齢化社会と人々の健康を考えるー日本と中国の比較を通してー」をテーマにレポートを（日本語で）書く。レポートは社会科の先生にも読んでいただき、フィードバックをもらう。</p> <p>ヒント☞</p> <p>◆近くに中国人留学生等がない場合は、SNSを利用した中高生向けの交流ウェブサイトやSkype等を利用し、中国の高校生とその家族にインタビューする。</p> <p><目標達成度を測る全体的評価（総括的評価）></p> <p>◆ディスカッションする。（参加度（積極性）、事前調査の情報量とその適切さ、自分の意見を自分の言葉で述べているか、相手の発言をきちんと理解しているかなど）</p> <p>◆レポートを作成する。（内容、構成、情報量、考察の深さ、独創性、中国語表記の正確さなど）</p> <p><使用教材・教具></p> <p>PC、インターネット、辞書、中国の新聞・雑誌・書籍（食や健康に対する考え方、ライフスタイル等に関する記事・文章）</p>	
教室外（人・モノ・情報）との連繋	他教科の内容との連繋
地域の中国人、留学生	社会科